

開催のご挨拶

「SPOD フォーラム2023」を開催するにあたり、ひと言ご挨拶申し上げます。

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(通称:SPOD)は、高等教育の質保証を図ることを目的として、平成20年に設立されて以来、高等教育のプロフェッショナルを輩出するためのさまざまな取組を行っています。毎年のSPODの最大のイベントであるSPOD フォーラムは、教職員の能力開発のための実践的な数多くのプログラムを提供しており、参加者に学びや経験を深めていただくとともに、参加者間の相互交流の促進やネットワークづくりの機会となっています。

SPOD フォーラムは、コロナ禍の影響で、令和2年度は中止となり、令和3年度と4年度はオンラインで開催しました。オンラインにはオンラインの良さがあり、皆様からも好評をいただきました。しかしながら、対面開催や対面での参加者交流を望む声は多く、これらに応える形で、このたび実に4年振りに対面開催することにいたしました。愛媛大学城北キャンパスを会場に、「未来を切り拓く力を育成する」を全体テーマに掲げ、42の個別プログラムをご用意しました。2日目のシンポジウムでは、「未来を切り拓く人材の育成」のテーマのもと、3名のシンポジストらと議論を行います。未来を切り拓くために必要な能力とは何か、人材育成のために組織として何をすべきか、未来の高等教育はどうあるべきか等々、皆様と一緒に考える機会になれば幸いです。

久しぶりの対面での開催を、愛媛大学教職員、SPOD 事務局、講師一同楽しみにしています。本フォーラムが、それぞれの大学での教育改革の促進につなげていただけることを心より願っております。

SPOD 企画・実施統括者

(愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室)

中井俊樹